

地域工務店におけるファミリービジネス事業承継プロセスの研究

—修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ(M-GTA)を用いた質的分析から—

【 要 旨 】

ソーシャル・イノベーション研究科

ソーシャル・イノベーション専攻

2024年3月修了

小林 憲一

## 【 要 旨 】

本研究は、ファミリービジネスである地域工務店の事業承継プロセスに焦点を当てている。地域工務店の事業承継候補者4名と事業承継した経営者5名の計9名にインタビュー調査を行ない、その質的データを修正版グラウンディド・セオリー・アプローチ(M-GTA)を活用して分析した。

その分析結果を地域工務店の事業承継候補者の、入社決断に至る迄のアトツギ意識変容のプロセスと、事業変革を推進しながら事業承継する行動のプロセスに焦点を絞り、事業承継候補者の感情、両親やステークホルダーとの関係性、外的要因の観点から解析した。

その結果を結果図とストーリーラインにまとめ、地域工務店の事業承継プロセスを理解し、事業承継を円滑に行うために重要な要素として、意識変容のプロセスでは、①幼少期におけるアトツギ意識の刷込み、②早期のアトツギへの方向付け、③利他主義の精神の3点、行動のプロセスでは、④社外における変革の学びの場を構築し、信頼する仲間との実践を通じて、自己効力感を育成していくこと、⑤ファミリービジネスの伝統や文化、精神、関係性を大切にしながら、漸進的事業変革を目指すことの2点、計5点が重要であることを明らかにした。

キーワード : ファミリービジネス、地域工務店、M-GTA、アトツギ意識、事業改革